



今回の運営委員会



運営委員長 藤江修さん  
全矢崎労働組合 浜松支部 執行委員長



副運営委員長 松本晃司さん  
スクロール労働組合 委員長



副運営委員長 藤原信夫さん  
ヤマハ労働組合 天竜支部 執行委員長

浜松東支店 HAMAMATSU HIGASHI SHITEN

このコーナーでは、独自の活動を展開する運営委員会の様子を紹介していきます。



副運営委員長 内藤武史さん  
ソミック石川労働組合 書記長



副運営委員長 廣野真也さん  
共和レザー労働組合 中央副執行委員長



澤島和弘さん  
浜松東支店 支店長



運営委員会とは...

会員(組合)の代表者と(ろうきん)の営業店職員で構成される組織。(ろうきん)の運営を民主的に行うため、理事会に向けて各員の率直な意見を発信するとともに、理事会で決定した方針や事業計画を各営業店の立場から、より具体化して地域会員・勤労者に展開しています。

廣野/具体的な活動として、昨年度は昼休みに簡単なアンケートに答えてもらう企画を実施しました。(ろうきん)職員と組合員が出会う機会を増やすことが目的です。(ろうきん)を利用する人を増やすには、まず、職員に会って良い商品や制度を正確に知ってもらうことが大事です。また、毎年実施している事ですが、新入社員説明会で会社から時間をもらって、(ろうきん)の説明をしています。早いうちに(ろうきん)を身近に感じてもらう機会を作ることが重要です。澤島/当支店の特徴として、新入社員研修の中で(



浜松東支店での新入社員研修の様子

新入社員の研修や定年退職前の面談は大切な機会  
藤江/浜松東支店の会員労働組合は一番大きい組織が組合員1,000名ほどで他は100名から500名規模の組合が多く、支店の運営にあたる運営委員会には、15名に参加いただいています。毎月の運営委員会では報告会にならないことを心がけ、分散会などを開催しながら「話す」機会を増やしています。この2年間にメンバーの入れ替わりが多くありましたが、人が代わっても、コミュニケーションを取り合い、互いの活動を参考にしながら、浜松東支店の業績回復に繋がる活動ができたと思います。昨年度は営業目標の主要7項目を全て達成できました。

支店開設30周年で業績V字回復!



ケーキバイキング

内藤/私どもは(ろうきん)の新入社員研修の一環で20名ぐらいがバス移動して(ろうきん)の支店見学を実施しています。参加者も環境が変わり直接話が聞けるので理解も深まります。(ろうきん)会議室で「ライフプランセミナー」も同時開催していただいて、貯蓄などに興味を持つ機会になっています。

活動のキーワードは「コンタクト」  
藤江/「組合員と組合員」「組合員と(ろうきん)職員」「(ろうきん)職員と組合員」の3者の間で「コンタクト」する、言い換えれば「繋がり合わない」と、本当に役に立つ事業になっていかないと考えています。



日カ教室

澤島/他にもヨガ教室もやったり、組合主催の夏祭りなどで共有化している企画がありますよ。

松本/私は(ろうきん)の利用促進活動をなぜ組合員役員がするのかと運営委員会になる前は正直疑問に思っていました。しかし商品や活動を知らないと組合員やその家族のためになることが実感できて、今では積極的に(ろうきん)運動に取り組んでいます。私の組合では、年金セミナー・退職金準備セミナーなどを企画、実施しています。また、一時金の季節には上手に「コンタクト」をすることを心がけています。

熱い運営委員! 熱い職員!  
藤江/運営委員が交代しても、なぜか気持ちよいメンバーが集まり、仲良く盛り上がるのが伝統になっています。松本/運営委員長や支店長が話しやすい雰囲気を作ってくれています。忌憚のない意見交換がされ、双方向で情報が交換できる、風通しの良い会です。

次回はこの支店に訪問するお楽しみに!  
澤島/ありがとうございませう。暑苦しいということではないとポジティブに捉えることにします。それとこのポスター、一応組合役員さんが書いています。藤江/今年も「コンタクト」活動を増やさせ、(ろうきん)があつて良かったと、組合員から喜んでもらえるように現場でもかき動かしませう!

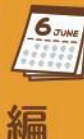


松本/熱いと言え、支店長の真心のこもった手書きのポスターは熱く捨てられないですね。

Q カレンダーを作成するキッカケは何ですか?  
A いや、参ったなあ各店運営委員会で一体感持った取組を! って言われたからで、率先してって訳ではないですね。

会員と(ろうきん)のオモシロ共同取組み

オリジナルカレンダー&壁新聞製作 小笠支店運営委員会



写真を選ぶ

Pick up!



壁新聞製作中!

Q 今後の活動予定はありますか?  
A 特に何か目新しいものを行うということはないですが、伝えていくことが本場に大事だと思うので壁新聞作りなどを通じて、(ろうきん)のことを知って組合員に広めていくようにしたいですね! お金のこと何かというとき、(ろうきん)を思い起こしてもらえようようにしたいね!

Q カレンダー以外に壁新聞も作成していますか?  
A 毎年3号作成していますね。若者の会、どんぐりの会も作成しています。先ごろは機関紙コンクール表彰金でケーキを買って、皆で食べながらワイワイガヤガヤ作りました。

Q こだわりの点ってありますか?  
A こだわったのは、小笠支店が20周年を迎えるから記念に言う想いで、20周年記念のレセプションで支店開設当時の苦労話などを緒先輩方に聞かせていただき、「祝いと感謝」という気持ちで作成しました。



完成!!